



平成 21 年 12 月 25 日

各 位

会 社 名 スパークス・グループ株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 阿部 修平
(JASDAQ コード番号 : 8739)
問い合わせ先 代表取締役副社長 藤井 幹雄
電 話 番 号 0 3 - 5 4 3 7 - 9 7 0 0

新投資戦略の開始に向けた 投資事業有限責任組合の設立および出資について

当社と日本風力開発株式会社との間で、「スマートグリッド」に関連する技術・ビジネスモデルを有する日本企業に共同で投資を行う考えについて検討して参りましたが、本日、両社の出資による投資事業有限責任組合（以下、「本組合」）設立のための契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本組合契約の締結と併せて、日本風力開発株式会社の子会社であるエネルギー戦略研究所株式会社と当社との間で、本組合の投資対象となる業界や技術等に係る情報の提供に関する契約を締結いたしました。

1. 本組合の概要

名称	スパークス・スマートグリッド・イニシャティブ投資事業有限責任組合
無限責任組合員	スパークス・グループ株式会社
有限責任組合員	日本風力開発株式会社
設立時出資金総額	10 億円
投資対象	主として日本の金融商品取引所に上場する企業の発行する株式に投資する。
存続期間	5 年間
組合の効力発生日	平成 22 年 1 月上旬

2. 本組合の目的

電力網、情報機器、自動車、住宅・オフィス等をつなぐ新しい社会インフラ（「スマートグリッド」）の構築に貢献する要素技術・ビジネスモデルを保有する企業に対する投資の実施。

3. 本組合の投資方針

原則として、持続可能な社会の構築や、「スマートグリッド」概念に代表される「脱石油社会」「低炭素社会」への移行に必要となる技術・ビジネスモデルを保有すると考えられるわが国の企業のうち、中長期的に高い成長が予想されるものに対して投資を行います。

また、投資先企業に対しては、株主として企業価値向上を支援する提案や事業機会の紹介等を行い、当該企業の成長を促すことにより、株主価値の増大および投資リターンの確保を積極的に図ります。

投資先企業に対する提案の作成、事業機会の紹介に際しては、再生可能エネルギーに関連する技術・産業動向・個別企業の事業戦略に対して深い知見を有するエネルギー戦略研究所株式会社から提供される情報を活用し、当該企業に対してより実効的な企業価値向上策を提案していきます。

4. 今後の予定

本組合に基づいた同一の投資コンセプトで運用されるファンドを組成した上で、SPARXの新たな投資戦略として、海外機関投資家・国内機関投資家に対し積極的にご案内していく予定です。

当社グループは、現在、①伝統的運用とオルタナティブ運用を複合したハイブリッド運用により SPARX ブランドを強化すること、②日本で唯一の「アジア投資インテリジェンス」を提供できる運用会社として差別化を図ること、等により収益力の回復を目指しています。上記投資戦略の開始により、当社グループのオルタナティブ運用商品は大きく拡充されることとなります。

以 上